

平成25年度鳥取力創造運動支援補助金で採択された地域活動の紹介

NPO・ボランティア団体などが自発的に地域の活性化に取り組む活動を支援する「鳥取力創造運動支援補助金」(第1次、第2次募集分)の採択事業のうち、近日中に開催される特にユニークな4事業をご紹介します。

(1) 第4回アディクションフォーラム in 鳥取 (鳥取アディクション連絡会、鳥取市)

鳥取アディクション連絡会は、アルコール、薬物などの依存症に関連した各団体や個人が結集して、これらの依存症全般について、その現状と回復を広く市民に理解してもらうように学習および啓発活動を行うことを目的とした団体であり、平成25年3月20日に各種団体が連合して設立されました。

11月23日(土)に米子市福祉保健総合センターふれあいの里で「第4回アディクションフォーラム in 鳥取」を開催し、県内の実情について普及、啓発を図られます。

◇見どころ◇

依存症の方、その御家族、治療に携わる方などが御自身の体験等を発表されます。具体的なケースに触れる機会を提供することで、多くの方の問題を解決する第一歩となることが期待されます。

◇問合せ先◇

鳥取アディクション連絡会 担当 事務局長 いのうえ さとる 井上 理さん 電話：090-6419-9179



(2) 三朝温泉開湯850年を機に将来ビジョンを策定、各種イベントへの参画 (三朝温泉未来を担う若手の会、三朝町)

三朝温泉の起源は、平安時代、長寛2年(1164年)に遡り、来年の平成26年(2014年)、開湯850年を迎えます。これを受けて旅館・商店の若手後継者を中心とする「三朝温泉未来を担う若手の会」の方々が、記念の年の盛り上げを図ると共に、三朝温泉の将来像(ビジョン)を策定しようと、活動を始められました。

「若手の会」の今年度の第1回会合は、10月1日の夜に開催され、外部の講師を招いて、ワークショップ形式で、三朝温泉の現状と課題について活発な意見交換が行われました。

こういった場で培われたアイデアやネットワークを生かしながら、12月の「三朝温泉和紙灯りイルミネーション」など今後も850周年に向けて、その機運を高める各種事業に参画されていきます。

◇見どころ◇

これからの三朝温泉を担っていく若手の実践者の方々が、三朝温泉のあるべき姿をしっかりと考え、それをさらに実践へと反映していこうとする取り組みです。将来ビジョンについては来年度春までに取りまとめられる予定です。

◇問合せ先◇

三朝温泉未来を担う若手の会 担当 おぐら しゅういち 小椋 秀一さん、電話：0858-43-3131



(3) 弓ヶ浜半島・竹内西緑地のマツ植樹事業（竹内マツ植樹隊、境港市）

弓ヶ浜半島のマツは、「白砂青松」日本百選にも選ばれていますが、数年来の大雪・猛暑・塩害のため、マツ枯れ・松くい虫被害などで悲惨な状況にあります。米子市側はアダプト制度などにより精力的な植栽・復元事業が行われていますが、境港市竹内団地西緑地は制度の対象外のため荒れ放題の状態です。

そこで、地元有志によるボランティア団体「竹内マツ植樹隊」が立ち上げられ、松苗を植栽し、自然環境と景観復元を図っていきことになりました。11月4日（月・祝）に自治会、子供会などの協力を得て、約400㎡の土地に750本の苗木を植樹する予定で、現在予定地の整地に追われています。



【整地の様子】

◇見どころ◇

松林の風景は古くから地元住民に親しまれているものであり、観光地としての景観を保全するだけでなく、地域の安らぎの場として将来に引き継いでいきたいという思いを込めた活動であり、今後5カ年で継続的に活動していく計画です。

◇問合せ先◇

竹内マツ植樹隊会長 担当 かどおき 門脇 ますみ 眞澄さん、電話：090-9502-1651



【整地後】

(4) 日野郡新そばまつり（日野郡新そばまつり実行委員会、日野町）

日野郡は、平成12年に発生した鳥取県西部地震の被害によって稲作が長期間できない状態になりました。そうした中で比較的容易に栽培できるそばの振興が図られ、今では作付面積が鳥取県で一番になり、日野郡を代表する作物となっています。

こうした日野郡のそばを普及するために始まった「新そばまつり」。今年は10回目の節目の年であり、新たに夏から「そば種まき会」、「そば花見会」などのイベントを開催し機運を高め、10月27日には「そば収穫祭」が実施されました。

収穫されたそばは、11月10日（日）に日野町黒坂の日野高校黒坂校舎、校庭で開催される「日野郡新そばまつり」にて振舞われる予定です。



◇見どころ◇

「日野郡新そばまつり」では、そば店の参加要件をアマチュアにも拡大し、そば早食い競争などのアトラクションの開催等、より充実した内容にリニューアルして開催されます。日野郡産そばを通して日野郡のファンづくりを図る取り組みです。

◇問合せ先◇

日野郡新そばまつり実行委員会 担当 あだち 安達 ゆきひろ 幸博さん、電話：0859-72-0011